



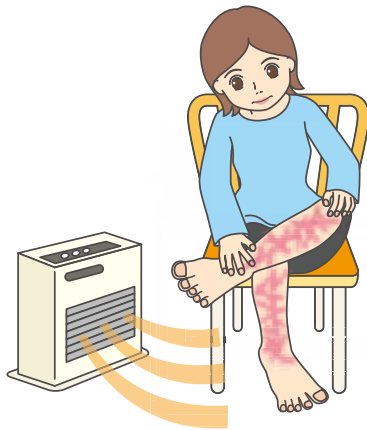
第39回

春になったら足に赤みのある 網目状のものがあるのに気づきました

熱刺激による「温熱性紅斑」の疑いがあります

立川皮膚科クリニック

www.tachikawa-derma.com



温熱性紅斑 の症状

足のひざから下の皮膚に、赤みを帯びた網目状のものが出現することがあります。この症状について、日

「温熱性紅斑」の疑いがあります。火だこともよばれ、網目状のものは毛細血管です。部位は足の片側だけ、外側だけ、

ひざの周辺だけとときまじることがあります。冬よりに、赤みを帯びた網目状のものが出現することがあります。次第に褐色に色素沈着がでるのが特徴です。

「原因は？」
「熱刺激を長時間受け続けたことが原因です。冬の間に、机の脚元に温風ヒーターやハロゲンヒーターを置いて仕事をしたタリ、ホットカーペットや赤外線たつで寝るなど長時間、温熱機器を利用することにより発症する

「赤みが強く、炎症を起しているときはステロイド剤の塗り薬を処方します。色素沈着を防ぐためにビタミンCなどの内服薬を処方することもあります。また、似た症状の疾患があるので、的確な診断が必要です。まずは医師に相談を」

「治療方法は？」

042(843)1377



診察時間 休診日：日曜、祝日

診療受付時間	月	火	水	木	金	土
9:30~13:30	○	○	○	○	12:30まで受付	○
15:00~19:30	○	○	○	○	18:30まで受付	17:30まで受付

院長：伊東秀記 日本皮膚科学会認定皮膚科専門医、東京慈恵会医科大学医学部卒業、東京慈恵会医科大学皮膚科 非常勤講師

2015年3月21日付 「リビング多摩」に掲載されました